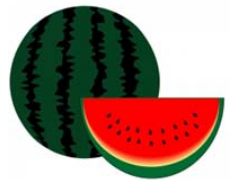


# EHIME ROUSAI HOSPITAL KANGOBU NEWS

# NURSE LETTER

# 8

Months



## ★入退院支援センター開設★



外来師長補佐  
D・Y

予定入院が決定した患者が、入院後の生活や治療をイメージし、安心して入院医療が受けられるよう、入院前面談を実施しています。介護・福祉サービスの利用状況などを含めた患者把握を行い、スムーズな退院支援に繋げること、手術目的の患者には、患者用パスに沿って説明を行い、質問に答えることで、少しでも不安が軽減するよう努めています。

患者が安心して入院生活を送り、治療後早期に住み慣れた地域へ帰れるように支援していきたいと思えます！



## がん患者さんの 両立支援はじめました

がん化学療法看護認定看護師  
O・Y

今年度から、がん患者の治療と仕事の両立に向けた支援の充実に対して、「療養・就労両立支援指導料 1000点 (6ヶ月に1回)」「相談体制充実加算 500点」が算定できるようになりました。当院では、6月からがん分野の認定看護師2名が中心となり支援を行っています。対象は、当院で治療を行い就労の継続を希望している患者さんです。場所は、昨年度開設した看護相談室を利用し、病室や外来とは違った落ち着いた空間で、患者さんができるだけ仕事によるストレスを抱える事なく、安心して治療が継続できるように、支援していきたいと思っています。

### 看護体験 ふれあい医療



北7病棟師長補佐 H・Y

ふれあい医療・看護体験は患者と触れ合い、医療や看護を知り関心を深めることで、長期的な人材確保が目的です。今回、医師・看護師・薬剤師・放射線科技師を目指す高校生 25名の参加がありました。病棟では実際に血圧測定や車いす体験、カンファレンスにも参加しました。



- 進路を決めるのに非常に勉強になった
- 充実感があり労災病院にすごく魅力を感じた
- 患者のことを真剣にカンファレンスしている姿がかっこよかった

♡♡皆さんから、嬉しい感想を頂きました♡♡

今後も、この体験を通じて未来を担う高校生の後押しができる機会にしたいと考えています！！

### 日本感染管理ベストプラクティス "Saizen" 研究会四国ブロック第2回セミナーに参加



♡ 奨励賞  
受賞♡



北4 K・M

6月9日に開催されたセミナーに参加し、感染対策委員会で作成した「環境整備」ベストプラクティスについて発表しました。参加者から、高頻度接触面を考慮して細やかに環境整備ができるように考えられており参考にしたいという意見がありました。退院する患者の家族や施設に対してベスプラを作成した病院もあり、地域への連携に活用する方法もあるのだと気付かされました。感染対策は地道な取り組みであるが、今後もスタッフを巻き込んだ活動をしていきたいと思っています。

